

キャラクター名
猪狩 哲也(いがり てつや)

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	UGNチルドレン
	モルフェウス					
オプション	ノイマン		年齢	16	性別	男性
覚醒	感染	衝動	破壊	初期侵食率	37	%
出自	天涯孤独	経験	敵性組織	邂逅	いいひと	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	35
肉体	3	1	0		3	7	行動値	7
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	7
精神	1	0	0			1	戦闘移動	12
社会	1	0	0			1	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	11		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:	1		芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
砂塵の尖兵	白兵	10r+7	3	44		スライム4(重)撃破:15 難101 コスト10 イアム7 ヴェルカ7 カカカカ 知覚:10 衝動:10 覚醒:10
進撃の砂刃	白兵	11r+7	3	60		スライム4(重)撃破:20 難101 コスト10 イアム7 ヴェルカ7 カカカカ 知覚:10 衝動:10 覚醒:10

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
アームブレード	
タロットカード	
携帯ゲーム機	
コネ:情報収集チーム	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
[No.5 実験体(ロストナビ-)]	P	N		
亜部 咲光	P 尊敬	N 不安		
千条 界里	P 同情	N 隔意		
[シナリオロイス] 休眠	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:ノイマン	2	2	メジャー					
効果:	C値-Lv							
ハードワイヤード	4	なし	常時					
効果:	アームブレードを4つ。基本侵蝕値+4							
水晶の剣	2	4	メジャー					
効果:	選択した武器の攻撃力を+[Lv×2]する。1シナリオ3回。							
マルチウェポン	4	3	メジャー					
効果:	同じ技能で扱う2つの武器の攻撃力と効果を2つ合計して使用する。達成値-[5-Lv]する。							
ヴァリアブルウェポン	1	3	メジャー				リミット	
効果:	同じ技能で扱う武器をLv個選択。攻撃力を+[選択した武器の攻撃力の合計]し、効果をすべて適用する。							
砂の加護	2	3	オート					
効果:	ダイス+[Lv+1]個。1ラウンド1回							
砂塵霊	2	3	オート				リミット	
効果:	砂の加護と同時に使用。攻撃力+[Lv×4]							
記憶の中の誰か	★							
効果:	感情:懐旧。バックトラック時に使用。侵蝕値-10%							
電波障害	★							
効果:	電波をかく乱し、通信やレーダーを遮断する。							
急速分解	★							
効果:	様々な物品に触れるだけで砂に変える。しかし反動なのか、身体や身の周りは砂まみれになってしまう体質。							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

一人称:俺 二人称:お前、あなた 三人称:○○(呼び捨て)、○○さん(目上の人間に対してのみ)

UGNチルドレン。
現在は京都にある土御門支部に所属している。
トライブリードでシンドロームはブラックドッグ/モルフェウス/ノイマン
腕に収納されている複数の武器を強化し、それを用いて敵へ攻撃を叩き込む。さては武器をいっぱい使えば強いとか思っていない??
砂を操って自分や他者の行動を支援する事もできる。イージーエフェクト『急速分解』の影響で自身や身の回りが砂まみれになってしまう体質である。

UGNという組織に関しては、あまり信用はしていないが『日常を守る』事においては必要不可欠だと考えている。
何のために『日常』を守り、維持するのか。それに対しての答えはまだ持ち合わせていない。そもそも、その『日常』をよく知らない。
ただ、力を悪用するオーヴァードによって『非オーヴァードである人間の自由が奪われる』事は気に食わない。
だから俺が守ってやる。日常を生きる人間の『自由』を……この手で、この力で。

彼自身がUGNに所属し続けている理由は『離反する理由が特に無い』事と『自分の上司である亜部支部長がUGNに所属している』事だ。
懸命に『人々の日常』を守ろうとする亜部支部長の事は尊敬しており、彼の元でならば『日常を守る理由』が見つかるかもしれないと考えている。
ただ、自分の安全を顧みない事には内心で頭を抱えている。いつも「あなたが倒れたらどうするんだ。無茶をするくらいなら俺を使え」と思っている。
支部長の経歴や過去などに関しては真相など全く知らないが、気にしたことが無い。誰にだって色々事情はあるだろ、と考えている。

実験体だった過去を持つが、その事を少し忌避しており、出来る限り他人に過去を知られたくないと思っている。

【蛇足】(読まなくても支障は無い)